



2019年8月22日
紋別市
イオン北海道株式会社

紋別市とイオン北海道株式会社の「包括連携協定」締結について

紋別市（市長：宮川良一）とイオン北海道株式会社（本社：札幌市、代表取締役社長：青柳英樹、以下、イオン北海道）は、8月30日（金）紋別市役所にて、地域の一層の活性化及び市民サービスの向上を図るため、「協働のまちづくり」に関する包括連携協定を締結いたします。

本協定に基づき、紋別市とイオン北海道は、「地域経済の振興・地産地消の促進」、「地域の魅力発信」、「安全・安心に暮らせるまちづくり」に関することなど、計7項目においてより緊密な連携を図ってまいります。

また協定に基づく取り組みの一例として、イオンの電子マネー「ご当地WAON」などに搭載されているフェリカポケットを活用した、紋別市商店街連合会のポイントカード「たまるんカード」のIC化や北紋バス株式会社の市内循環バス「KURURI」でのWAON決済を10月1日（火）より予定しております。

本協定を機に、紋別市とイオン北海道はこれまで以上に連携し、地域の活性化や市民の皆さまへの新しいサービスの創出に取り組んでまいります。

1. 包括連携協定の概要

- (1) 地域経済の振興・地産地消の促進に関すること
- (2) 地域の魅力発信に関すること
- (3) 安全・安心に暮らせるまちづくりに関すること
- (4) 環境保全に関すること
- (5) 高齢者・障がい者・子ども支援に関すること
- (6) 健康で活力あるまちづくりに関すること
- (7) その他、地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること

2. 包括連携協定締結式について

- (1) 日 時：2019年8月30日（金）13：30～14：00
- (2) 場 所：紋別市役所 市長応接室
- (3) 出席者：紋別市長 宮川 良一
イオン北海道株式会社 代表取締役社長 青柳 英樹

【本件に関するお問い合わせ先】

紋別市総務部企画調整課企画係 TEL 0158-24-2111
イオン北海道株式会社 総務部広報・IRグループ 金田、山崎 TEL 011-865-9111

ご参考

■包括連携協定に基づく取り組みの一例

○商店街ポイントカードのIC化

紋別市商店街連合会で導入している共通ポイントカード「たまるんカード」に、イオンの電子マネー「ご当地WAON」などに搭載されているフェリカポケットを活用した「たまるんカード」のIC化を10月1日(火)より実施予定です。

○バスでの電子マネー決済の導入

北紋バスの市内循環バス「KURURI」(定額運賃路線)にて、WAON決済を10月1日(火)より導入予定です。

※電子マネー「WAON」とは


イオンの電子マネー「WAON」は、あらかじめチャージ(入金)してご利用いただく電子マネーで、お買物の際、ご利用金額200円(税込)につき、1WAONポイント※1が貯まり、貯まったポイントはWAONにチャージしてお買物にご利用いただけます。

また、「WAON」には、ご利用金額の一部をイオンが自治体などに寄付し、地域経済の活性化や環境保全、観光振興などにお役立ていただく「ご当地WAON」があります。


その1つである「ほっかいどう遺産WAON」は、ご利用金額の一部が道内各地にある北海道遺産の保全活動に役立てられており、紋別市では2015年に流氷とガリンコ号、2017年にはしよこつがわ連携研究会※2へ助成が行われています。

※1 イオングループの対象店舗にて、会員登録が完了したWAONでのお支払いの場合、200円(税込)ごとに2ポイントが貯まります。

※2 松浦武四郎が遡った渚滑川をアイヌ語地名で巡り地域資源として発信するプロジェクト




【ほっかいどう遺産WAON】



ご利用金額の一部が
北海道遺産の保全に
活用

<一例>



【流氷とガリンコ号】